



何ができるの？

マイナンバーカードの活用法

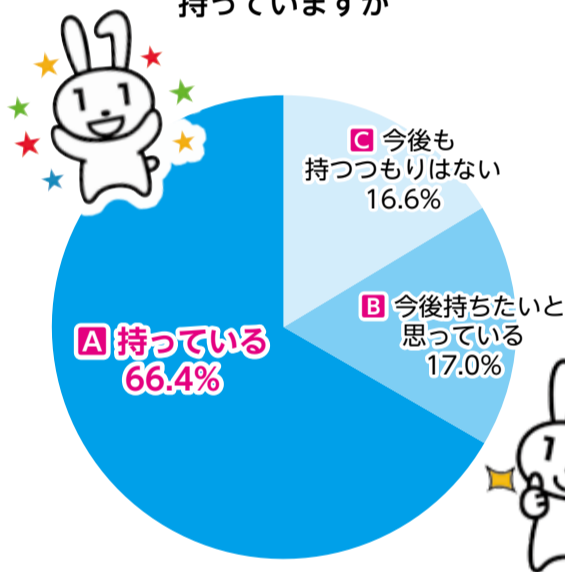
2016年1月1日からマイナンバー制度が始まり、6年が経過しました。この間、マイナンバーカード(個人番号カード)を使ってコンビニエンスストア等での各種証明書や新型コロナワクチン接種証明書の取得、確定申告が可能になるなど、マイナンバーカードを利用してできることが増えました。今回は市民の皆さんのご意見を踏まえ、日々広がるマイナンバーカードの活用範囲や、その安全性についてお知らせします。

問市民課 ☎ 860・6195

マイナンバーカードについて、市民の方にお聞きしました

質問1

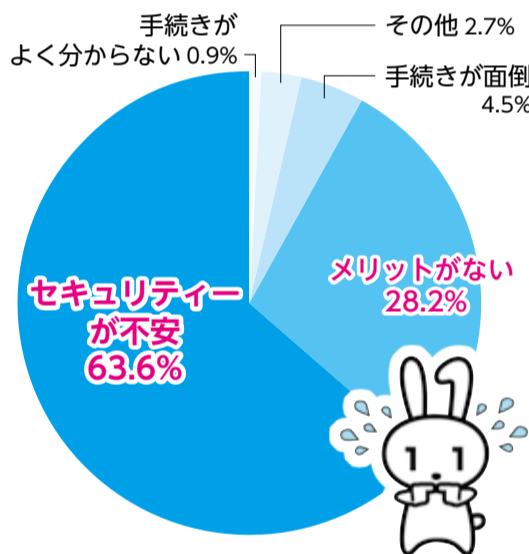
あなたはマイナンバーカードを持っていますか



2021年12月下旬に町田市が実施したアンケート調査から

質問2

(質問1でCと回答した方)マイナンバーカードを所持したいと思わない理由は何ですか



よくある声

- 市役所に行かなくても、近くのコンビニで証明書が取得できるのは便利だなあ
- 健康保険証として利用できるのはありがたい。たくさんカードを持ち歩かなくてもいいからね
- 取得はしたけど、結局、使っていないね。何ができるんだろう
- カードを落としてもセキュリティは大丈夫かな
- 自分の情報を全部国に把握されてしまうの？

マイナンバーカードには便利な機能があり、セキュリティ対策も安心です。

マイナンバーカードの便利な機能

1 コンビニ等で証明書を取得すると、窓口で取得する場合に比べ手数料が安くなります

コンビニ等で証明書を取得すると、住民票の写し・印鑑登録証明書、市都民税課税・非課税証明書は1通300円が150円に、戸籍の全部(個人)事項証明書は1通450円が250円となります。
※2023年4月から、150円の手数料は200円に、250円の手数料は300円になります。

利用時間 午前6時30分～午後11時(年末年始、システムメンテナンス日等を除く)
詳細は市HP(右記二次元バーコード)をご覧ください。



2 インターネットでの確定申告(e-Tax)が、より簡単・便利にできます

申告方法等を動画で案内しています(右記二次元バーコード)。
※詳細は国税庁HPをご覧ください。



3 新型コロナワクチン接種証明書(電子版)が取得できます

スマートフォンの専用アプリから申請・取得し、表示可能になります。詳細はデジタル庁HP(右記二次元バーコード)をご覧ください。



4 健康保険証として利用できます

専用の端末を設置した一部の医療機関や薬局等で、健康保険証として利用できます。受診する医療機関・薬局等がマイナンバーカードの健康保険証利用に対応しているか確認のうえ、受診をお願いします。

- 事前の手続き無しで限度額以上の医療費の支払いが不要になります。
 - 処方された薬剤情報や過去の特定健診情報がマイナポータル(※1)から閲覧可能になります。
 - マイナポータルで医療費情報の閲覧が可能になります。
- ※1パソコンやスマートフォンから、行政機関が保有する自分の情報の確認や、行政手続きができるウェブサイト

マイナポータルでの健康保険証利用の事前登録はこちら▶



※セブン銀行ATMでも申し込みできます。

将来的には運転免許証との一体化(2024年度未予定)なども予定されています。